

1. <施策の概要>

基本構想	安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり	統括課	健康福祉環境部・子育て支援課
基本計画	児童福祉		
施策	子育て支援(子育て支援課)	関連課	健康福祉環境部・こまだ保育所
方針・目標等	◆子育て支援中核施設の整備・充実 ◆地域ぐるみで子ども・子育てを見守り応援しているまち		健康福祉環境部・いけたに保育所
実施内容	◆子育て支援施設の整備 ◆子育て支援者の育成 ◆地域ぐるみの子育て支援・交流活動		

2. <指標の設定>

重点	指標	単位	他団体比較 団体名/実績/年度	算式・引用等			
①	子どもを生み育てる環境に対する満足度 ※総合計画策定に向けた住民意識調査項目	%		企画調整課調べ			
②	「子育て“他人事”にしないことについて」のできている・まあできているの割合 ※総合計画策定に向けた住民意識調査項目	%		企画調整課調べ			
③	子育て支援施設利用者数	名		子育て支援課調べ			
④	子育て支援特別保育事業利用件数	件		子育て支援課調べ(病児病後児・短期支援事業 延べ件数)			
⑤							
		H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(実績)	H26(試算)	H27(試算)
①	目標	-	-	-	-	-	-
	実績	-	58.5	-	-		
②	目標	-	-	-	-	-	-
	実績	-	72.0	-	-		
③	目標	5,100	7,000	7,200	8,100	8,100	8,100
	実績	6,321	7,114	8,083	7,644		
④	目標	140	140	180	180	180	180
	実績	59	171	88	127		
⑤	目標						
	実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

・子育て支援施設利用者数、子育て支援センター新規利用登録者数は、子ども2人目・3人目等の保護者のリピーター利用により、横ばいの状況である。
 ・子育て支援特別保育事業の利用件数は、病児・病後児保育事業の利用対象の拡大などにより、増加傾向となっている。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

・地域において安心して子育て支援サービスを受けられる環境づくりをめざし、より充実した子育て支援事業を推進する必要がある。
 ・30～39代の子どもを産み育てる環境に対する満足度を見てみると75%の数値がでているので満足度は高いと考える。

4-1. <施策を構成する事業>

	重点	部 門 / 事業名 / 種別 / 決算書説明頁	事業費(人件費含む) / 事業費のみ / 事業費一財 <単位: 千円>					
			H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(実績)	H26(予算)	H27(試算)
1	○	子育て支援課	7,735	9,711	18,155	23,494	21,489	21,489
		子育て支援事業	4,518	6,160	13,210	15,381	13,376	13,376
		一般事業 115	2,495	3,680	9,650	12,416	8,384	8,384
2		子育て支援課	7,824	9,620	11,266	9,657	9,876	9,876
		子育て支援特別保育事業	5,803	6,069	5,926	6,108	6,327	6,327
		一般事業 115	4,133	3,709	3,688	3,982	2,838	2,838
3	○	こまだ保育所	24,019	24,682	23,246	24,428	24,905	24,975
		子育て支援センター運営事業	2,601	3,203	2,863	2,519	2,996	3,066
		一般事業 115	1,635	2,505	2,669	1,126	1,621	2,906
4		いけたに保育所	-	8,302	12,799	10,496	10,496	10,496
		いけたにサポートセンター運営事業	-	495	416	418	418	418
		一般事業 117	-	0	0	0	0	0
5	○	子育て支援課	-	8,403	12,071	12,004	20,565	20,565
		児童虐待防止対策緊急強化事業	-	3,592	4,074	2,023	10,584	10,584
		一般事業 117	-	0	0	945	7,207	7,207
6								
7								
8								
9								
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

- ・病児・病後児保育、つどいの広場など各種子育て支援事業の実施により、安心して子育てができる子育て支援機能の充実を図ることができた。
- ・地域で安心して子育て支援サービスが受けられる子育て支援拠点の充実を図るため、子育て支援センターや子育てサポートセンターにおいて、各種講座や教室の取り組みを推進することができた。
- ・住民を対象とした子育て講演会や親支援プログラムなど児童虐待の未然防止や早期発見に対する取り組みを実施することができた。
- ・子ども・子育て支援法に基づく事業計画の策定にむけたニーズ調査を実施したことにより、子どもやその親の子育て環境の実態を把握することができた。

5. <施策の今後の方向性>

- ・子ども・子育て支援法に基づく事業計画の策定にむけて、次世代育成支援後期行動計画における達成状況を把握していく必要がある。
- ・子育て親子などサービス利用者が身近なところで気軽に利用できる子育て支援施設の整備・充実と多様なサービス内容の実施により安心して子育てができる環境づくりを推進していく。
- ・保護者の育児不安への対応として親向けの支援プログラム等を取り入れ、児童虐待の未然防止への取り組みを今後も維持していく必要がある。